

高校生 まちづくり コンテスト

優勝チームには
観光庁長官賞

SDGs17の目標につながる、自分たちの町の活性化プランを考えよう!

応募締切

12月5日

2022年

決勝大会

2月12日

2023年

日程

9月26日(月)
エントリー開始

対象

全国の高校生
(1チーム1名~4名とする)

エントリー費用

無料

テーマ

SDGs17の目標につながる、自分たちの町の活性化プランを考えよう!

昨年度のコンテストの概要は、裏面または観光学部 HP をご覧ください。

主催：高校生観光チャレンジ実行委員会
後援：観光庁
企画運営：玉川大学 観光学部・教育学部

協力企業：東進ハイスクール、早稲田塾、全日本空輸、東日本旅客鉄道、
日本航空、JTB、日本経済新聞社、TOC総合研究所、
ストラテジックパートナーズ

コンテスト
詳細を
公開中です!

観光学部 HP

観光学部
Instagram



コンテストに関する連絡先▶玉川大学観光学部 高校生観光チャレンジ実行委員会 / event_tsm@tamagawa.ac.jp

昨年度のコンテスト概要

2021年
9月

エントリー開始

レクチャー
動画を視聴



Lecture 1
プレゼンテーションのヒント



Lecture 2
まちを知る



Lecture 3
データの収集と分析



Lecture 4-1
観光と地域活性化
今なぜ「観光」が注目されているのか?



Lecture 4-2
観光と地域活性化
観光は地方創生の切り札



Lecture 4-3
観光と地域活性化
観光による地方創生
-地域の資源を磨き上げる-



2021年
12月

企画書&プレゼンテーション動画提出

2021年
12月末

審査発表

2022年
2月

決勝大会（玉川大学）

参加生徒の記述アンケート

「自分の町への興味が深まった。自分たち高校生に何が出来るのか、どこまで出来るのか挑戦するのはすごく楽しかった。次回も参加したいです！」

「観光庁の方や、観光に携わっている企業の方などの意見・評価をいただけて、とても有意義なものになりました。ありがとうございました。」

「自分たちの町のことも知らないことが沢山あって、新たに知る機会になりました。それから自分たちで課題を見つけて解決策を実践していく力も身についたのでこれからに活かせそうです！ありがとうございました。」

「レクチャー動画や審査項目があったため、実際にどのように進めたら良いかわかったし、プレゼンが作りやすかった。とても貴重な体験になりました。ありがとうございました。」

※昨年度の決勝大会のアーカイブ動画は観光学部 HP をご覧ください。

昨年度の参加校

藤女子高等学校、札幌日大高校、八戸聖ウルスラ学院高校、
栃木県立佐野高等学校、群馬県立中央中等教育学校、
群馬県立藤岡中央高等学校、筑波大学附属坂戸高等学校、
佼成学園高等学校、佼成学園女子高等学校、正則学園高等学校、
東京都立千早高校、捜真女学校高等学部、富士見高校、八千代松陰高等学校、
東海大学付属相模高等学校、横浜雙葉高等学校、三浦学苑高校、
山梨学院高校、星陵高等学校、浜松学芸高校、静岡私立加藤学園高等学校、
奈良県立奈良高校、立命館高校、鳥取県立鳥取西高等学校、
岡山学芸館高等学校、岡山龍谷高校、愛媛県立松山南高等学校、
愛媛大学附属高校、博多女子高等学校、沖縄尚学高校

後援



協力企業

東進ハイスクール

ANA

JR
JR東日本

JAL
JAPAN AIRLINES

JTB
感動のそばに、いつも。

NIKKEI

TOC
RESEARCH INSTITUTE

STRATEGIC PARTNERS